

新春の



おいしい
昼食付き!

武州稲毛 七福神めぐり

多摩区・麻生区の六つの寺に祀られている
毘沙門天、大黒天、弁財天、寿老人、
恵比寿、福祿寿、布袋尊の七福神を、
多摩区観光ボランティアガイドがご案内します。
一年の初めに参拝すると
ご利益があるといわれています。
福德・長寿をお祈りしてみたいはいかがでしょうか。



1月7日(月)

(小雨決行・荒天中止)

9:30~15:30頃

小田急向ヶ丘遊園駅南口集合

◇コース:

※一部区間で電車を使用します。

向ヶ丘遊園駅→安立寺→広福寺→盛源寺→観音寺
→中国料理「味良」にて昼食→生田駅⇒[電車]⇒百合ヶ丘駅
→潮音寺→香林寺→百合ヶ丘駅(解散)

◇募集人数: 40名 先着順受付

◇参加費: 1,500円(資料・保険料・昼食代込み)

ほかに電車賃がかかります。

また、御朱印希望の方は、御朱印用色紙を700円で購入のうえ、一福神あたり100円(計700円)で押印できます。個人の御朱印帳の場合は、一福神あたり300円です。

1日かけて歩きます。動きやすく体温調節のしやすい服装で御参加ください。

申込み・問合せ: 多摩区観光協会事務局(多摩区役所地域振興課)

12月17日(月) 10時から

電話 044-935-3132

FAX 044-935-3391

※参加者全員の住所・氏名・年齢・代表者の電話番号を記入のこと
(ご提供いただいた個人情報は今回の事業のみに使用し、他の目的には使用いたしません。)



安立寺（毘沙門天）

毘沙門天は、インドの神様で多聞天ともいう。四天王のひとつで北方を守護する神。その姿は、仏法を守護する役割を表すために主として武装した忿怒相で、畏れるべき表情をしている。体躯は隆然として威儀堂々としている。右手に宝剣、左手に宝塔を捧げて邪鬼の上に立っている。宝剣は怨敵をくたくたを象徴し、宝塔は人々に福德（幸福と利益）を授ける。財宝を守る神とされている。

広福寺（大黒天）

大黒天は、インドの神様で頭巾をかぶり、左肩に大きな袋を背負い、右手に打出の小槌を持ち、米俵を踏まえている。主に台所などに祀られている。槌（ツチ）から宝を打ち出す。すなわち、田を打って米を取り、土を打って穀物を収穫する豊作の神、財福の神とされている。

盛源寺（弁財天と寿老人）

弁財天は、インドの神様で琵琶を持っている。音楽・知恵・財福などをつかさどる七福神唯一の女神で、学問・芸術の守護神。または、弁財は商売繁盛をあらわし、幸福と利益に恵まれる福德賦与の神とされている。

寿老人は中国の神様。長頭の老人で、長命について記している巻物を先につけた杖を携え、うちわを持っている。長寿の守りとされる鹿を連れており、長寿を授ける神とされている。

観音寺（恵比寿）

出雲の国づくりの神様で、大国主命の御子と伝えられている。七福神唯一の日本の神様である。風折烏帽子をかぶり釣り竿を肩にかけて鯛を抱えている。海上・漁業の神。また、商売繁盛の神とされている。五穀豊穰・豊漁などにご利益がある神として祭神になっているところもある。

潮音寺（福祿寿）

中国の神様で、背が低く頭が長くひげが多く、経巻を結びつけた杖を携え、白鶴を従えている。富・地位・寿命の神とされている。この福・祿・寿を備えている人は、人望のある人として人々に尊ばれるといわれている。

香林寺（布袋尊）

中国の僧で、容貌は福々しく太鼓腹を露出し、常に袋を背負い喜捨を求め歩いた。人びとは弥勒の化身と尊び、何事にもこだわらないで、にこやかな福德円満な相は人気がある。福運、寛容のご利益がある福德の神とされている。